

「エレガントマナーブック」の類の本が若い人や若い主婦の間で売れています。私も一冊買ってみました。エレガントという名がついているので、一体どんなときなことが書いてあるのだろうかとかウキウキしながらページをめくりました。冠婚葬祭のマナー、服のTPOなどをはじめ、食事のし方、電話のかけ方までいろいろのついででしたが、どれもエレガントというよりは、ごく当り前のことばかりなのです。

「食べながら話してはいけません……。」突然の訪問は迷惑なので、必ず電話を。「食事時の訪問は避ける。」など、母親が子供に教えるマナーばかりでした。

おけいこ事の教室が人気を集め、お嫁入り前の方が沢山通っていらっしやるようです。私もいろいろな方々にお目にかかりました。しかし、一時的にそんな所で習っても、それが生活の中に根づくには時間がかかります。しかも成長して

からのものは、幼い頃習ったものより身につけにくいと思います。マナーにも、それを教える臨界期があるのではないかと思います。

20代はじめの方々は、カタにはまらない自由さを楽しみむのが上手です。カジュアルな感じをととても楽しんで見えますが、カジュアルはフォーマルがあつてこそそのカジュアルであることに気づいていないようです。

食べ方ひとつにしても、どこまで崩して大丈夫かという線がわかっているという事です。そういう若者が、いくらタキシードを着ても、それがタキシードに見えるのです。まるでごく普通の服にしか。中身がしっかりしてないでただまわりを飾る。なんかとても薄っぺらい気がしてなりません。ちょっと年寄っぽい見方かもしれないけれど、一番基本的なマナーをしっかり和家庭で身につけてほしい。それが一生の財産なのだから……。

## 幼児の教育 第八十六卷 第三号

三月号 ①

定価 四〇〇円

昭和六十二年二月二十五日 印刷

昭和六十二年三月 一日 発行

東京都文京区大塚二ノ一ノ一

お茶の水女子大学附属幼稚園内

編集兼 本 田 和 子  
発行人

東京都文京区大塚二ノ一ノ一

お茶の水女子大学附属幼稚園内

発行所 日本幼稚園協会

東京都港区三田五ノ一二ノ一

印刷所 図書印刷株式会社

東京都千代田区神田小川町三ノ一

発売所 株式会社 フレーベル館

振替口座東京九一一九六四〇番

◎本誌御購読についての御注文は発売所 フレーベル館にお願いいたします